

2026年2月26日

各位

三井住友トラストグループ株式会社
三井住友信託銀行株式会社

組織再編に関するお知らせ

当グループは、パーパス「託された未来をひらく」の実現に向け、「資金・資産・資本の好循環」の一層の加速と事業ポートフォリオの強化を目的として、2026年4月1日付にて下記のとおり組織再編を実施いたします。

<三井住友トラストグループ株式会社>

(2026年4月1日付)

1. 競争力の源泉である「情報」の活用を高度化し、持続的な企業価値向上につながるビジネスモデルへの転換を加速するため、「デジタル企画部」と「IT 統括部」を統合し、「I&T(※1)戦略企画部」を設置します。

(※1)従来の IT=情報技術と異なり、Information(価値創造の知的資源)と Technology(技術)を一体で磨き上げ、価値創造を加速させる概念

2. グローバルビジネスの更なる拡大を企図し、「グループ・グローバル統括部」を「グローバル統括部」に改称します。
3. 当グループのコア戦略である資産運用ビジネスをグループ一体で強力に推進するため、三井住友信託銀行株式会社の「資産運用事業(※2)」と、運用子会社である「三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社」および「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」を統括する機構として「資産運用グループ」を設置し、統括部署として「資産運用企画部」を設置します。

(※2)2026年4月1日付で「投資家事業」より改称(後述の<三井住友信託銀行株式会社>ご参照)

<三井住友信託銀行株式会社>

(2026年4月1日付)

1. 三井住友トラストグループ株式会社(以下、「三井住友トラストグループ」)の改組に伴い、「インフォメーション&テクノロジー分野」(以下、「I&T 分野」)を設置し、「経営管理分野」の「デジタル企画部」と「IT 統括部」を統合した「I&T 戦略企画部」を、I&T 分野の統括部署として設置します。

また、三井住友トラスト・システム&サービス株式会社を統合のうえ(2024年12月20日付「三井住友信託銀行のシステム開発体制の抜本的見直しについて」ご参照)、I&T 分野の本部各部を下表のとおり再編します。

旧		新	
経営管理分野	デジタル企画部	「新」分野	I&T 戦略企画部
	IT 統括部		I&T プラットフォーム部
	—		I&T 業務管理部
	—		I&T ソリューション第一～第七部
	IT 業務推進第一部		I&T インフラサービス第一～第五部
	IT 業務推進第二部		
	IT 基盤運営部		

- 三井住友トラストグループにおける改称に伴い、「グループ・グローバル統括部」を「グローバル統括部」へ改称します。
- 三井住友トラストグループにおける「資産運用グループ」の設置に伴い、「投資家事業」を「資産運用事業」に改称します。また、事業における組織運営を強化するため、事業内の機構(※3)として「アセットマネジメントユニット」、「クライアントサービスユニット」および「インベスターサービスユニット」を設置します。また、「投資家事業」の事業内事業であった「資産管理事業」は発展的に解消し、「インベスターサービスユニット」がその業務領域を継承します。
(※3) 一体的な業務運営、連携強化が必要な組織(部)の集合体として、「ユニット」を設置
- 法人事業における組織運営を強化するため、事業内の特定領域を担う機構として「証券代行ユニット」を設置します。

以上